

トーヨーカネツグループ

# 株主通信

第112期 中間事業のご報告  
(2019年4月1日～2019年9月30日)

**ト-ヨ-カネツ**株式会社

証券コード:6369

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の株主通信（第112期 中間事業のご報告）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期において、物流ソリューション事業は、売上高の増加に加え、大型案件の採算の改善などにより対前年同期比で増収・増益となりました。一方、機械・プラント事業は、厳しい事業環境が継続しており、赤字幅は縮小したものの引き続き営業赤字となりました。この結果、連結業績につきましては、増収・増益となりました。

現時点での通期の業績見通しにつきましては、上期の事業環境からの大きな変化はないと見込んでおり、物流ソリューション事業が堅調に推移することにより、対前年度比で増収・増益を目指してまいります。通期の業績見通しの達成に向けて、引き続き事業の動向を注視してまいります。

株主の皆さまへの利益還元につきましては、現グループ中期経営計画期間（2019～2021年度）においては、直接的な還元を重視し、連結配当性向は50%以上（ただし1株100円を下限）と設定させていただきました。当期の配当金につきましては、中間配当は行わず期末配当のみとし、その金額は100円を予定しております。自己株式の取得につきましては、業績動向などを踏まえて機動的に実行することとし、本年11月には50万株（金額12億14百万円）の自己株式の取得を行いました。

その他、当社グループの持続的発展及び企業価値向上に向け、ESG視点に立った経営を推進していくこととし、この度初めて、統合報告書（TKKレポート2019）を発刊いたしました。同封させていただきましたので、ご一読いただけましたら幸甚に存じます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

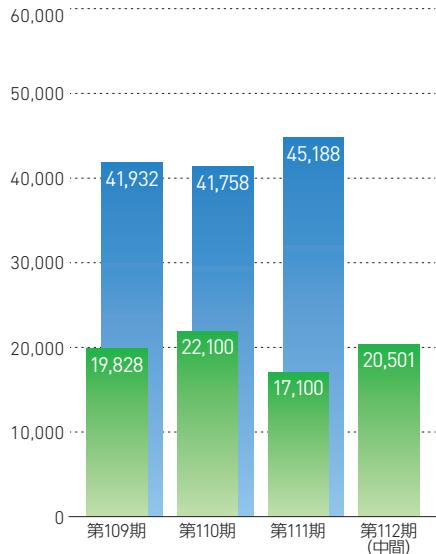


2019年12月  
代表取締役社長 柳川 徹

# 連結財務ハイライト

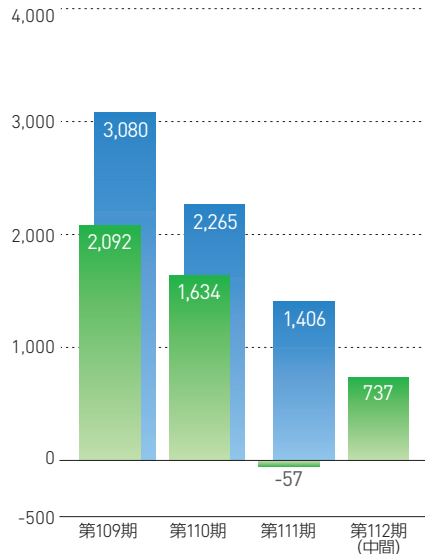
## 売上高

(単位:百万円)



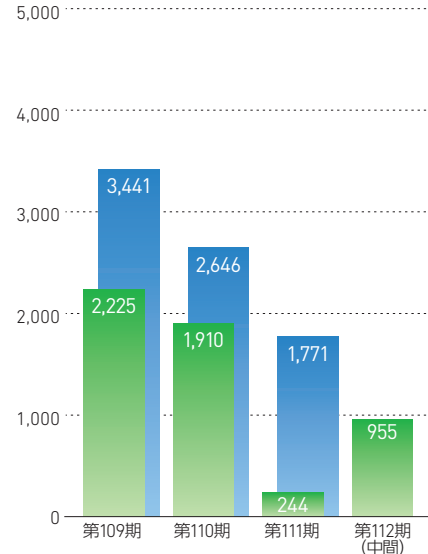
## 営業利益

(単位:百万円)



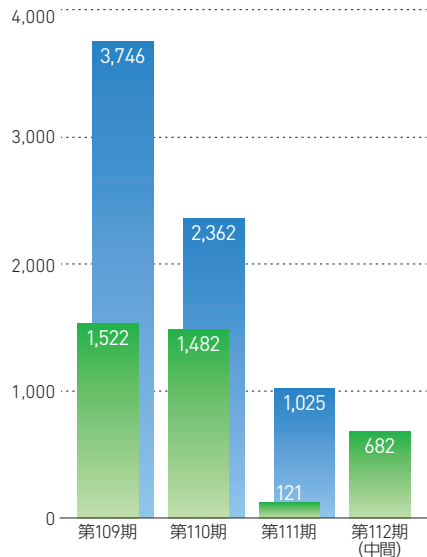
## 経常利益

(単位:百万円)



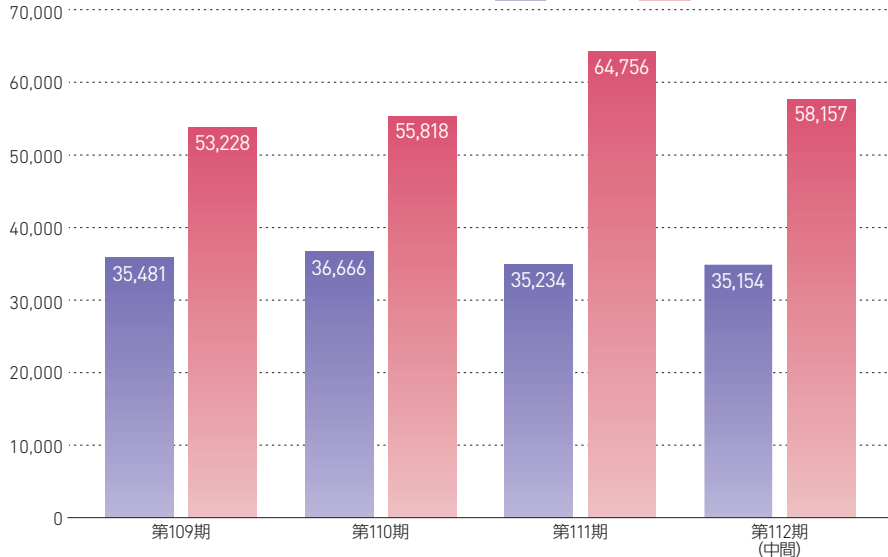
## 親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

(単位:百万円)



## 純資産・総資産

(単位:百万円)



## 連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

	第111期 2019年3月31日現在	第112期第2四半期 2019年9月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	38,906	<b>31,777</b>
固定資産	25,850	<b>26,380</b>
有形固定資産	15,845	<b>16,235</b>
無形固定資産	357	<b>378</b>
投資その他の資産	9,646	<b>9,765</b>
資産合計	64,756	<b>58,157</b>

(単位：百万円)

	第111期 2019年3月31日現在	第112期第2四半期 2019年9月30日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	21,922	<b>15,759</b>
固定負債	7,599	<b>7,243</b>
負債合計	29,522	<b>23,002</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	33,324	<b>32,902</b>
その他の包括利益累計額	1,907	<b>2,250</b>
純資産合計	35,234	<b>35,154</b>
負債純資産合計	64,756	<b>58,157</b>

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

	第111期 第2四半期累計 2018年4月1日 ～2018年9月30日	第112期 第2四半期累計 2019年4月1日 ～2019年9月30日
<b>売上高</b>	17,100	<b>20,501</b>
売上原価	14,509	<b>16,495</b>
売上総利益	2,591	<b>4,006</b>
販売費及び一般管理費	2,648	<b>3,268</b>
<b>営業利益</b>	△57	<b>737</b>
営業外収益	335	<b>267</b>
営業外費用	34	<b>50</b>
<b>経常利益</b>	244	<b>955</b>
特別利益	169	<b>291</b>
特別損失	225	<b>123</b>
税金等調整前四半期純利益	189	<b>1,123</b>
法人税、住民税及び事業税	158	<b>278</b>
法人税等調整額	△90	<b>163</b>
四半期純利益	121	<b>682</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	121	<b>682</b>

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

	第111期 第2四半期累計 2018年4月1日 ～2018年9月30日	第112期 第2四半期累計 2019年4月1日 ～2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,968	<b>6,630</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385	<b>△463</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,942	<b>△4,620</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	<b>△13</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,292	<b>1,533</b>
現金及び現金同等物の期首残高	12,420	<b>7,609</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,127	<b>9,143</b>

# 事業別の概要

## 物流ソリューション事業

仕分け、ピッキング及び搬送システムを中心とした物流システムの開発・設計・施工や、これら各種システムのメンテナンス業務等

### 売上高



### 営業利益



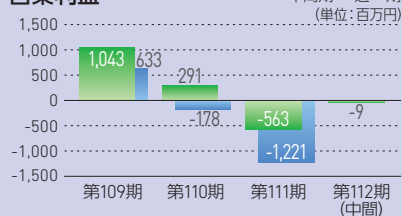
## 機械・プラント事業

LNG、LPG、原油、その他気体・液体用の貯蔵タンクの設計・製作・施工や、これら各種タンクのメンテナンス業務等

### 売上高



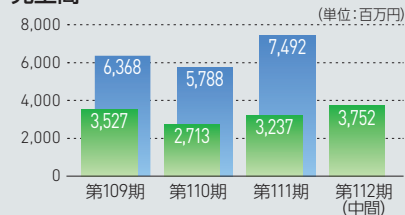
### 営業利益



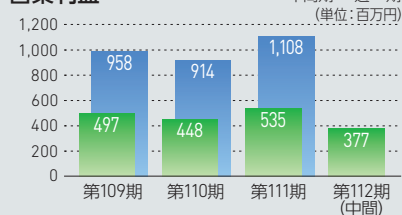
## その他事業

福祉施設や賃貸住宅などの建築請負、バラサヤウインチなど産業用設備機器の製造・販売、不動産の賃貸・管理等

### 売上高



### 営業利益



## 物流ソリューション事業

### タイ展示会「Intelligent Warehouse 2019」 出展

グループ中期経営計画（2019～2021年度）において、「東南アジアにおける海外展開の加速」に取り組んでおり、7月24日から27日にタイ・ノンタブリで開催された展示会「Intelligent Warehouse 2019」（物流自動化システムの展示会）に出展いたしました。

当社は、空港の手荷物搬送システムで多数実績のあるタイでの一般物流向け事業展開に向け、①タイ国内の販売代理店の開拓、②潜在顧客への知名度向上、③Vポジソータなどの当社製品紹介、を目的として、日本国内での実績、特徴ある製品及び技術力の高さをアピールいたしました。今後も海外パートナーとの連携推進による販路拡大や展示会



出展などによる認知度拡大を行うことで、東南アジアにおける海外展開の加速を図ってまいります。

## 機械・プラント事業

### 「液化水素貯槽の大型化に関する研究開発」が NEDOプロジェクトに採択

この度、当社は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施する「水素社会構築技術開発事業」の公募に「液化水素貯槽の大型化に関する研究開発」をテーマに応募し、助成金の交付決定を受けました。

昨今、世界的にクリーンエネルギーへの転換必要性が叫ばれています。国内では、2030年頃に発電事業用水素発電の本格的な導入開始が見込まれ、水素社会の到来が益々現実味を帯びてきました。

このような国内外のエネルギー事情を視野に入れ、当社は1万㎡級の大型液化水素タンクの実用化技術の確立を目指し研究開発に取り組んでまいりました。液化水素貯槽には、水素の特性に合わせた断熱構造の設計や、材料選定、溶接技術が必要とされます。LNGなど極低温大型タンク建造で培ったノウハウを最大限活用しながら、製品化に向けた取り組みを進めてまいります。

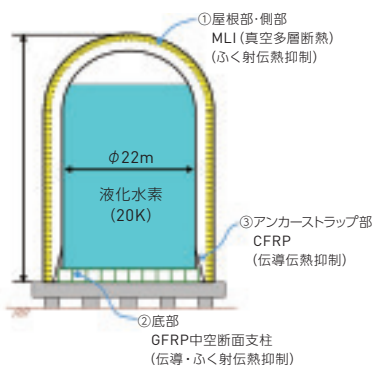
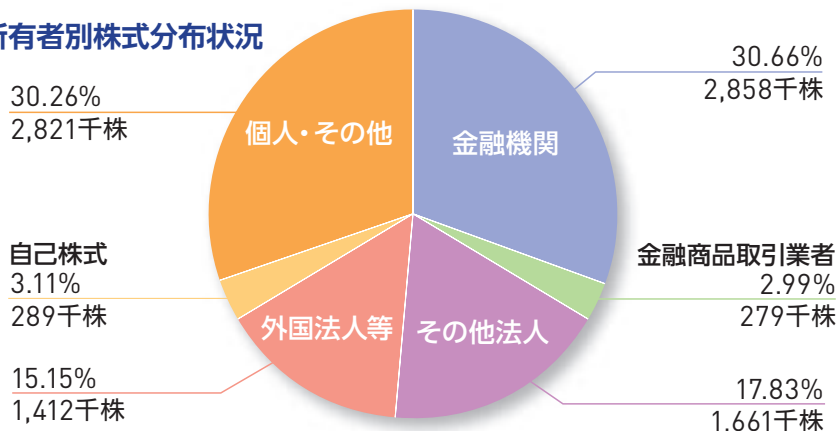


図 液化水素タンク断熱構造

## 株式の状況

発行可能株式総数	29,700,000株
発行済株式総数 (自己株式を含む)	9,323,074株
株主数	9,426名

### 所有者別株式分布状況



2019年9月30日現在

## ■ その他事業

### 地中から建造物を支える鋼管杭 大深度工事の実績

当社グループのトーヨーカネツビルテック株式会社は、各種建築物及び鋼管杭の設計施工、仮設用ゴンドラ及び工事中足場のレンタル・据付を主要事業に掲げ、総合建設会社として社会の発展に貢献してまいりました。

中でも、鋼管杭事業においては、技術力の証として大手鉄鋼メーカーより認定施工会社の称号を継続取得しており、共同住宅や事務所ビルなど建築分野はもとより、橋梁や大型設備など土木分野においても多くの施工実績を重ねています。

本年7月には、小型杭打機を使用する中小径杭部門において商品史上最長となる大深度工事を手掛けました。直径600mmの鋼管杭をジョイントしながら地下72mまで垂直に打ち込む難度の高い工事でしたが、過去に培ったノウハウを駆使して無事完工し、発注者である大手ゼネコン様より高い評価をいただきました。

昨今、自然災害への対策として、建物のみならず地盤の強度対策が重視されています。地上にも地中にも精通した技術者集団として、次なる挑戦を続け、人々の安全な暮らしを支えてまいります。



## ■ ダイバーシティ推進

### 女性活躍推進・次世代人材育成に関する行動計画を策定

当社グループが持続的な成長を続けるためには、多様な人材の活躍が不可欠と考えます。そのために、当社グループでは、社員がやりがいを持って生き生きと働ける制度の充実化を図っております。4月の合併を機に新たな2つの行動計画を策定し、3年間の実施期間を設け取り組んでまいります。

まず「女性活躍推進法に基づく行動計画」では、女性が活躍できる職場環境の整備を目指して、

- ①チームリーダーの女性比率を15%以上に向上、
- ②時差通勤の利用促進、③有給休暇の取得率を53%→70%に向上、
- ④新規特別休暇制度の検討、
- ⑤男性の育児休暇取得を促進の5つの目標を設定いたしました。

次に「次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画」については、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、

- ①育児・介護休業法に基づく社内諸制度の周知、②男性が育児参画しやすい環境の整備、③法令を超えた育児に関する短時間勤務の期間延長を検討の3つの目標を設定いたしました。

これらの施策とともに、より一層社員が仕事のやりがいを感じながらワークライフバランスを実現するための企業風土の醸成を目指してまいります。



## ■ 会社概要

2019年9月30日現在

商号 トーヨーカネツ株式会社 TOYO KANETSU K.K.

創立 1941年5月16日

所在地 東京都江東区南砂二丁目11番1号

資本金 185億80百万円

## ■ 役員

2019年9月30日現在

代表取締役社長 柳川 徹

取締役副社長執行役員 下前 功

取締役専務執行役員 武田 正之

取締役専務執行役員 兒玉 啓介

取締役常務執行役員 大和田能史

取締役常務執行役員 渡邊 一人

取締役常勤監査等委員 阿部 和人

取締役監査等委員 樋渡 利秋

取締役監査等委員 永井 庸夫

取締役監査等委員 中村 重治

## ■ グループ会社

2019年9月30日現在

### ■ 物流ソリューション事業／機械・プラント事業

トーヨーカネツマレーシア社(マレーシア)

### ■ 機械・プラント事業

トーヨーカネツインドネシア社(インドネシア)

トーヨーカネツシンガポール社(シンガポール)

### ■ その他事業

トーヨーコーケン株式会社

トーヨーカネツビルテック株式会社

株式会社トーヨースービスシステム

環境リサーチ株式会社

## ● 株主メモ ●

事業年度 4月1日～翌年3月31日

配当金受領  
株主確定日

期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人・  
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所

公 告 の 方 法

電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載URL

<https://www.toyokanetsu.co.jp/>

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### (ご案内)

#### 株式に関するマイナンバー制度のお手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

#### 【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書に株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

#### 【主な支払調書】

\* 配当金に関する支払調書

\* 単元未満株式の買取請求等株式の譲渡取引に関する支払調書

#### 【マイナンバーのお届出に関するお問合せ先】

証券会社の口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問合せください。

証券会社とのお取引がない株主様

三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問合せください。

## ● ホームページのお知らせ ●



<https://www.toyokanetsu.co.jp/>

当社に関する情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

# トヨカネツ 株式会社

本社 〒136-8666 東京都江東区南砂二丁目11番1号  
TEL.03 (5857) 3333 (代表) FAX.03 (5857) 3170



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

